

令和4年度に完了した堤防嵩上げ事業、河川改修事業を紹介します！

群馬県では、令和2年12月に今後10年間の社会資本の整備や維持管理を推進する上での基本的な考え方や具体的な取組を示す「ぐんま県土整備プラン2020」を策定し、**災害レジリエンスNo.1**の実現に向け、防災・減災対策事業を推進しているところです。

令和4年度に八瀬川ほか1河川において堤防嵩上げ事業、山田川ほか2河川で河川改修事業が完了し、水害リスクが軽減した事例の2つ紹介します。

○八瀬川堤防嵩上げ事業(太田市古戸町地先)

太田市古戸町を流れる一級河川八瀬川は、令和元年東日本台風により堤防から水が溢れる被害が発生したため、令和2年度から堤防の嵩上げ工事に着手しました。

今回、約500mの対策工事が完了し、堤防が高くなったことで水害リスクが軽減しました。



○山田川河川改修事業(桐生市川内町地先)

桐生市川内町を流れる一級河川山田川は、川幅が狭く、出水により浸水被害の危険性にさらされており昭和61年度から計画的に河川改修事業を進めてきました。

今回、約2,600mの対策工事が完了し、川幅が広がったことで水害リスクが軽減しました。



増水時には川に近づかないで！

そんなときは

水位計や河川監視カメラを 活用してください！

5月から10月にかけて、梅雨や台風等により川の水位が高くなりやすい期間になります。この期間を出水期と呼び、大雨やそれに伴う河川の増水に注意が必要なシーズンです。大雨の時は、水の流が速く、水量も増えています。

川や用水路の様子を直接見に行ったりすることで流されて被害に遭ったり、川沿いの道路や橋が壊れることもあり非常に危険ですので、絶対に近寄らないようにしましょう。



大雨などの際には、河川に直接行かずに河川状況が確認できる河川防災情報サイト「かわみるぐんま」から水位計や河川監視カメラの情報を活用ください。

現在、群馬県各地に水位計や河川監視カメラが整備されており、そのうち21基は群馬県公式Youtubeチャンネル「tsulunos」で配信されています。

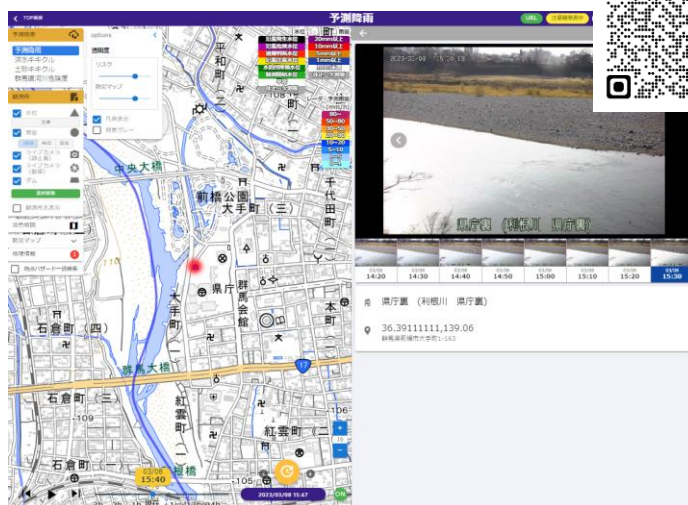
水害から自らの命や家族を守るには「自らの命は自らが守る意識」を持ち、刻々と変化する河川の水位や様子を的確かつ迅速に知ることが大切です。

群馬県内の水位、雨量、河川ライブカメラ等の情報は以下のwebページ等で提供していますので、ぜひ活用してください。

河川防災情報サイト「かわみるぐんま」

PC版URL：<https://suibou-gunma.jp/>

スマホ版URL：<https://mobile.suibou-gunma.jp/>



ぐんまの河川ライブカメラ

(tsulunos～群馬県公式Youtube～)



(河川課水害対策室防災係)

国道144号「鳴岩橋」の災害復旧工事が完了しました

県内に甚大な被害をもたらした令和元年台風第19号において、最も被害を受けた孺恋村では、大雨による出水により、同村大笹地内の一級河川吾妻川に架かる国道144号「鳴岩橋(なりいわばし)」が落橋し、橋の前後区間では大規模な道路崩壊が発生しました。

これまでにない大規模被害であったことから、県に代わって国が復旧工事を行う権限代行を国土交通省に要請し、同省が工事を実施しました。工事では、緊急迂回路の確保や仮設の橋梁等を活用し交通の確保をしながら工事を進め、令和4年12月10日、被災からわずか3年で新たな鳴岩橋が供用開始となりました。



被災時(R1.10撮影)



完成(R4.12撮影)

(河川課水害対策室防災係)

みなかみ町(利根川)“かわまち”進捗状況！

令和元年、県が管理する河川としては初めて、みなかみ町の「かわまちづくり(通称“かわまち”)計画」が国土交通省の支援制度に登録されました。

現在、みなかみ町と県で整備を進めている「道の駅水紀行館エリア」では、水遊びや魚のつかみ取りなどが楽しめる池や、利根川を眺めながら一休みすることができるオープンカフェなどの設計・工事が進んでいます。

道の駅水紀行館周辺と河川空間を一体的に整備を行うことで、利根川源流の町であるみなかみ町の魅力を向上させていきます。完成したら是非足を運んでいただき、みなかみ町の新たな魅力を感じてみてください！



池整備状況(R5.3撮影)



カフェ建設予定地付近(R4.9撮影)

(河川課河川管理係・川づくり係)

群馬県の「ダムカード」

霧積ダム ダムカード（おもて面）



群馬県HP（ダムカード配布）
スマホ版QRコード



（河川課水害対策室防災係）

群馬県ではダムのことをより知っていただくとうと、「ダムカード」を作成し、ダムを訪問した方に配布しています。

カードの大きさや掲載する情報項目などは、全国で統一したものとなっており、おもて面はダムの写真、うら面はダムの形式や貯水池の容量・ダムを建設したときの技術、といった基本的な情報からちょっとマニアックな情報までを凝縮して載せています。

配布場所は群馬県HPに記載されていますので、配布場所をご確認のうえ、ダムへの訪問とともにダムカードを収集してはいかがでしょうか。

群馬県HP（ダムカード配布）

URL：<https://www.pref.gunma.jp/page/11246.html>

県内親水公園の紹介

～小平の里親水公園(みどり市・小平川)～

ゆったりとした流れの小平（おだいら）川と木々の緑に囲まれた自然豊かな親水公園です。小平川や園内の池で水遊びが楽しめるほか、芝生広場には大きな複合遊具もあり、GWから夏場にかけて多くの親子連れで賑わいます。

また、園内には、明治から昭和にかけて精米の動力として実際に稼働していた水車が保存されています。

少し歩けば鍾乳洞やキャンプ場、入浴施設などもあり、多様な体験を楽しめます！

◆公園情報【小平の里 親水公園】

住所：みどり市大間々町小平784 ※無料駐車場あり

電話：0277-73-2006

URL：<https://r.goope.jp/odairanosato/>



↑ 6月頃の様子

（河川課河川管理係）

* あとがき *

◆ニュースレターへの掲載希望や、ご意見・ご質問がございましたら、下記送付先までご連絡ください。河川愛護活動や川づくりへの取り組みに関する情報を特に募集しております。

【送付先】群馬県 県土整備部 河川課 河川管理係 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1

TEL：027-226-3612/FAX：027-224-1368/E-mail：kasenska@pref.gunma.lg.jp

◆川便りは群馬県河川課のホームページにてデータでもご覧いただけます。

URL：<https://www.pref.gunma.jp/soshiki/169/>

©群馬県 ぐんまちゃん
00431-02

